

# 弾道ミサイル等発射に係るJアラートが静岡県内に発令された場合の対応

南の丘学園 袋井市立袋井南中学校

## 弾道ミサイル等発射に係るJアラートが発令

### ◎「弾道ミサイル落下時の行動について」に基づく避難行動をとる

登校前(家庭)・出勤前	登下校中・出退勤中	在校中(学校)
◎自宅待機	◎避難行動	◎学習活動・部活動を中止 ◎避難行動 ◎残留・保護者引渡し
<ul style="list-style-type: none"><li>・屋外にいる場合は、校舎等の建物内に避難する。</li><li>・屋内にいる場合は、室内を密閉し、できる限り窓から離れる。</li><li>・休校、短縮授業の措置を取る場合はその旨をメールシステムで連絡。市教委にも報告。</li><li>・テレビやラジオ、インターネットや携帯電話等のメディアから情報収集。</li></ul>		

### 【ミサイル通過または落下後】袋井市または生徒の活動場所に**影響がある場合**

◎生命の安全を最優先し、避難行動		
◎屋外にいる場合は、口と鼻をハンカチ等で覆い、密閉性の高い屋内または風上へ避難		
<ul style="list-style-type: none"><li>・自治体等から指示があった場合は、指示に従って避難行動。</li><li>・引き続き、メディアから情報収集。</li><li>・保護者へは、学校からのメール等によって、今後の対応について連絡する。</li></ul>		

### 【ミサイル通過または落下後】袋井市または生徒の活動場所に**影響がない場合**

登校前(家庭)・出勤前	登下校中・出退勤中	在校中(学校)
◎登校・出勤	◎登校・出勤を再開	◎学習活動・部活動を実施
<ul style="list-style-type: none"><li>・同報無線やメディアのニュース等を通して、袋井市または生徒の活動場所に影響がないことが確認できた後で登校・出勤する。</li><li>・不審な物(落下物等)を発見した場合は、決して近寄らず学校や保護者へ報告し、警察・消防等へ連絡する。</li><li>・引き続き、メディアからの情報収集をする。</li><li>・保護者へは、学校からのメール等によって、今後の対応について連絡する。</li></ul>		

※弾道ミサイル等が静岡県周辺に飛来する可能性がある場合には、Jアラート(全国瞬時警報システム)を使用し、市の同報無線で警報(サイレンとメッセージ)が流れます。

また、携帯電話等に緊急速報メールが配信されます。

※(参考)内閣官房 国民保護ポータルサイト ~弾道ミサイル落下時の行動~

<https://www.kokuminhogo.go.jp/kokuminaction/index.html>



# 弾道ミサイル落下時の 行動について

弾道ミサイルは、発射からわずか10分もしないうちに到達する可能性もあります。ミサイルが日本に落下する可能性がある場合は、国からの緊急情報を瞬時に伝える「Jアラート」を活用して、防災行政無線で特別なサイレン音とともにメッセージを流すほか、緊急速報メール等により緊急情報をお知らせします。

## ①速やかな避難行動

## ②正確かつ迅速な情報収集

行政からの指示に従って、落ち着いて行動してください。



国民保護ポータルサイト  
武力攻撃やテロなどから身を守るために



事前に確認しておきましょう。  
[http://www.kokuminhogo.go.jp/gaiyou/shiryu/hogo\\_manual.html](http://www.kokuminhogo.go.jp/gaiyou/shiryu/hogo_manual.html)

—— ミサイル落下時には、こちらから政府の対応状況をご覧になれます ——



首相官邸  
ホームページ  
[www.kantei.go.jp/](http://www.kantei.go.jp/)



Twitterアカウント  
首相官邸災害・危機管理情報  
[@Kantei\\_Saigai](https://twitter.com/Kantei_Saigai)



**Jアラート**（例）直ちに避難。直ちに避難。直ちに建物の中、又は地下に避難してください。ミサイルが、●時●分頃、●●県周辺に落下するものとみられます。直ちに避難してください。

メッセージが流れたら

落ち着いて、直ちに行動してください。

屋外に  
いる場合

近くの建物の中か  
地下に避難。

（注）できれば頑丈な建物が望ましいものの、近くになれば、それ以外の建物でも構いません。

建物が  
ない場合

物陰に身を隠すか、  
地面に伏せて頭部を守る。

屋内に  
いる場合

窓から離れるか、  
窓のない部屋に移動する。

近くに  
ミサイル  
落下！

●屋外にいる場合：口と鼻をハンカチで覆い、現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内または風上へ避難する。

●屋内にいる場合：換気扇を止め、窓を閉め、目張りをして室内を密閉する。

爆風



※イメージ

破片



※イメージ

弾道ミサイルが着弾した場合、  
激しい爆風や破片などにより、  
身体へ大きな被害を受ける可能性があります。

爆風や破片などから身を守るため、  
状況に応じた避難行動をとることが大切です！

とるべき行動については裏面をご覧ください▼

内閣官房

屋外にいる場合  
【爆風や破片などを避ける】



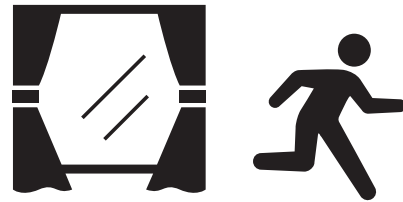
近くの建物の中(できれば頑丈な建物)  
または 地下へ

もしも、近くに建物がない場合は



物陰に身を隠す  
または  
地面に伏せ  
頭部を守る

屋内にいる場合  
【爆風で割れた窓ガラスなどを避ける】



窓から離れる  
または 窓がない部屋へ

弾道ミサイルが日本に飛来する可能性がある場合には、  
Jアラートを通じて緊急情報を流します。

- ① 屋外スピーカーなどから国民保護サイレンとメッセージが流れます。
- ② 携帯電話やスマートフォンに緊急速報メールなどが届きます。

このパンフレットは、避難行動の必要性和最低限知っていただきたい避難行動を周知することを目的に制作しております。

詳しくは、内閣官房国民保護ポータルサイトへ▶

国民保護

検索

2018.4 作成